

令和 7 年12月10日

令和 7 年第 3 回神奈川県議会定例会

# 産 業 労 働 常 任 委 員 会 資 料

(令和 7 年12月 5 日付託分)

産 業 労 働 局

## 目 次

ページ

議案（令和 7 年度 条例その他）
-------------------

I 債権の放棄の内容 .....	1
II 和解の概要 .....	2

【議案（条例その他 その４） 定県第159号議案】

I 債権の放棄の内容

(1) 放棄の趣旨

グリーン I T活用産業振興事業委託事業費に係る返還金の債権を放棄したいので、地方自治法第96条第1項の規定により提案するものである。

(2) 内容

グリーン I T活用産業振興事業委託事業費に係る返還金

債務者名	住所	債権の総額	放棄額	放棄する理由
株式会社ア ジャイル・ パッチ・ソ リューショ ンズ 代表取締役 山本 敏	横浜市中区尾 上町五丁目80 番地 神奈川 中小企業セン タービル7階 1号室	円 8,786,358	円 8,786,358	債務者の破産
計1名		8,786,358	8,786,358	

## Ⅱ 和解の概要

### (1) 目的

県が協同組合に貸し付けた中小企業高度化資金の償還に伴う連帯保証について、民法第695条に基づく和解を行うものである。

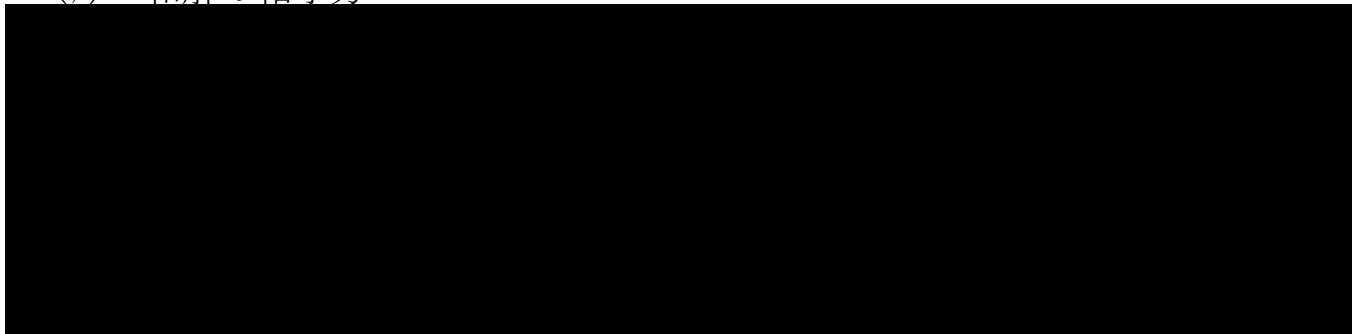
### (2) 和解の内容

#### ア 件名

県が協同組合に貸し付けた中小企業高度化資金の償還に伴う連帯保証に係る和解

#### イ 和解の相手方及び和解金額

##### (ア) 和解の相手方



##### (イ) 和解金額

3億3,889万7,929円

### (3) 事案の概要

県が平成6年度及び平成7年度に中小企業高度化資金を貸し付けていたテクノ壱番館協同組合（以下「破産者」という。）は、破産手の開始が決定され、県が破産者に貸し付けた中小企業高度化資金について、連帯保証人3名から和解の申し出があった。

### (4) 経緯

ア 破産者は、令和5年11月28日、横浜地方裁判所横須賀支部に破産申立てを行い、令和5年12月6日に破産手の開始が決定された。

イ 令和7年5月14日に行われた第4回債権者集会において、破産者の連帯保証人3名から中小企業高度化資金の残元金全額弁済の申し出があったため、県は申し出を受け入れることとし、県が貸し付けた中小企業高度化資金の残元金全額を連帯保証人3名が弁済するの

であれば、県は連帯保証人 3 名の連帯保証を解除する和解内容とした。